

算 数 科 学 習 指 導 案

単元名「単位量当たりの大きさ」〔学指要領：C(2)〕

令和7年〇月〇日（〇） 第〇校時 5年〇組教室
前橋市立宮城小学校 5年〇組 〇名 指導者 〇〇 〇〇

I 単元の構想

1 単元の目標及び児童の実態

	目 標	児童の実態
知識及び技能	・異種の二つの量の割合として捉えられる数量について、単位量当たりの大きさの意味及び表し方について理解し、単位量当たりの大きさを求めたり、比べたりすることができる。	
思考力、判断力、表現力等	・異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じて大きさを比べたり表現したりする方法を考察し、それらを日常生活に生かすことができる。	
学びに向かう力、人間性等	・異種の二つの量の割合として捉えられる数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	

2 評価規準

知識・技能	①異種の二つの量の割合として捉えられる数量について、その比べ方や表し方について理解している。 ②単位量当たりの大きさについて理解している。 ③異種の二つの量の割合で捉えられる速さや人口密度などを比べたり表したりすることができる。
思考・判断・表現	①異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、目的に応じた、大きさの比べ方や表し方を考えている。 ②日常生活の問題を、単位量当たりの大きさを活用して解決している。
主体的に学習に取り組む態度	①異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し、単位量当たりの大きさをを用いて比べることのよさに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 ②単位量当たりの大きさを活用できる場面を身の回りから見付けようとしている。

3 指導及び評価、ICT 活用の計画 ※別紙参照

Ⅱ 本時の学習（3／11）

- ねらい 林間学校の3つの部屋の混み具合の比べ方を考え、単位量当たりの大きさを用いた比べ方のよさを話し合う活動を通して、目的に応じた、大きさの比べ方や表し方を考えることができるようにする。

2 展 開

<p>主な学習活動 予想される児童の意識〔S〕</p>	<p>○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）</p>
<p>1 前時の振り返りを基に本時のめあてをつかむ。 (5分)</p> <p>S：公倍数の比べ方は整数で分かりやすかったな。 今日は「1あたり」のよさを考えるのだったな。</p> <div data-bbox="180 566 798 667"> <p><めあて> 「1あたり」の比べ方のよさは何だろうか。</p> </div> <div data-bbox="180 678 798 813"> <p><問題> 3つの部屋の混み具合を比べて、どの部屋が一番混んでいるか説明しよう。</p> </div>	<p>○前時の学習と本時の学習のつながりを自覚できるように、公倍数の比べ方のよさと本時に考えることを問いかける。</p> <p>○単元の学習を身の回りの生活に生かせるように、児童が経験した林間学校の部屋の混み具合を考える問題場面を設定する。</p> <p>○単位量当たりの大きさの必要性を自分たちで見いだせるように、問題で扱う数値は前時よりも公倍数では求めにくい数値に設定する。【別紙参照】</p> <p>○問題解決への見通しを持つことができるように、前時の問題とまとめを提示して、本時の問題と比較する時間を確保する。</p>
<p>2 3つの部屋の混み具合を比べ、選んだ比べ方のよさを考える。(15分)</p> <p>S：今回は3つを比べるのか。公倍数で考えるのは難しい気がするから、1㎡あたりで比べてみよう。</p> <p>S：1㎡シートに乗る人数が多い方が混んでいたから、一番数が大きい部屋Fが混んでいるな。「1あたり」は割り算をするだけで比べられるからいいな。</p> <p>S：なるほど、一人あたりで考えた友達もいるのか。1㎡あたりと一人あたりはどっちがいいのかな。</p> <p>3 混み具合の比べ方を説明し、単位量当たりの大きさを用いて比べるよさを話し合い、本時のまとめをする。(15分)</p> <p>S：公倍数でも比べられるけれど、公倍数が見付けにくいから、部屋の数が多いときは大変だな。途中から比べるものが増えても、1㎡あたりや一人あたりの「1あたり」だと比べられるからいいな。</p> <p>S：確かに1㎡あたりは、数が大きくなるほど混んでいるから混み具合を比べやすいな。</p> <div data-bbox="180 1563 798 1653"> <p><まとめ> 「1あたり」は、比べるものが多い時に比べやすい。</p> </div>	<p>○1㎡あたりを用いた比べ方を想起したり、除法をスムーズに行ったりして単位量当たりの大きさを用いた比べ方のよさに焦点化して考察できるように、1㎡シートとタブレット、電卓を使用できる環境を整えておく。</p> <p>○児童が互いの必要性を意識して対話・交流できるように、赤表示（挙手をして困っている図）と青表示（一人で考えている図）が両面に書かれたカードを用意し、自らの学習状況を示すよう促す。</p> <p>○単位量当たりの大きさを用いた比べ方のよさを実感できるように、公倍数の比べ方と1あたりの比べ方の違いや、部屋がもう一部屋増えた時の比べ方を問いかける。</p> <p>○1㎡あたりの人数と一人当たりの面積を表す数値の意味を正しく捉えられるように、数値が表す数量を、1㎡シートを用いたり図を用いたりして説明するよう促す。</p> <p>○自分たちで見付けたことからまとめにつなげたり、適用問題に取り組む時の手掛かりにしたりできるように、単位量当たりの大きさを用いて比べた児童の発言を整理して板書する。</p>
<p>4 振り返り活動としての適用問題に取り組む。 (10分)</p> <div data-bbox="180 1753 798 2002"> <p><適用問題> 4つの部屋のうち、どの部屋が一番混んでいるか説明しよう。その比べ方を選んだ理由を書こう。</p> <p>S：比べる部屋の数が多いので、1㎡あたりで比べる。計算した数が一番大きくなった、部屋Gが一番混んでいる。</p> </div>	<p>○本時の学びを自覚できるように、本時の問題に一つ部屋を追加した適用問題を設定する。</p> <div data-bbox="831 1753 1428 1888"> <p>◆評価項目（思①） ノートの記述内容から、「目的に応じた、大きさの比べ方や表し方を考えているか」を評価する。</p> </div> <p>○目的に応じて単位量当たりの大きさを活用する意識を高められるように、それぞれの比べ方のよさを見付けられたことを称賛する。</p>

(別紙)

3 指導及び評価、ICT 活用の計画 (全 11 時間 : 本時第 3 時) ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	態
1	・林間学校の部屋の面積と 1 部屋の人数の関係に着目して、単元の課題を設定する。 単元の課題 どうしたら 2 つの数に関係する数量の比べ方を説明することができるだろうか。 ・ 3 つの部屋 (* 参照 : 部屋 A B C) の混み具合の比べ方を考える。			①
2	・面積と人数が異なる 2 つの部屋 (* 参照 : 部屋 A C) の混み具合の比べ方を、面積当たりと人数当たり・公倍数と 1 当たりを視点に整理し、公倍数を用いた比べ方のよさを話し合う。	①		
3	・林間学校の 3 つの部屋 (* 参照 : 部屋 D E F) の混み具合の比べ方を考え、単位量当たりの大きさをを用いた比べ方のよさを話し合う。		①	
4	・都道府県の人口密度の比べ方を考え、単位面積当たりの人口で表すよさを話し合う。 (a)	③		①
5	・単位量当たりの大きさを活用して、問題を解決する。	②	①	
6	・短距離走の記録の時間と距離に着目して、単位量当たりの大きさをを用いて速さを比べる。	①		②
7	・新幹線の速さの比べ方を考え、単位時間当たりに進む道のりで比べるよさを話し合う。		①	
8	・ツバメの飛ぶ速さと時間から、道のりを求める方法を考える。	③		
9	・台風の速さと道のりから、時間を求める方法を考える。	③		
10	・今まで学習した単位量当たりの大きさを活用して、問題を解決する。		②	①
11	・単元の学習に関わる練習問題に取り組み、学習状況を自己評価する。	① ② ③		②

* 活用するコンテンツ等 :

- (a) <https://www.gsi.go.jp/KOKUJYOHO/MENCHO/backnumber/GSI-menseki20240101.pdf>
https://www.soumu.go.jp/main_content/000892947.pdf
https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/daityo/jinkou_jinkoudoutai-setaisuu.html

* 学習活動で扱う数値

第 1・2 時で扱う数値

	面積 (m ²)	人数 (人)
部屋 A	6	9
部屋 B	6	8
部屋 C	5	8

第 3 時で扱う数値

	面積 (m ²)	人数 (人)
部屋 D	30	8
部屋 E	24	7
部屋 F	50	28
[適用問題] 部屋 G	60	36